

回復期リハビリテーション病棟に係わる掲示

当院、回復期リハビリテーション病棟を退棟された患者様の疾患の内訳は以下の通りです。

内訳	退棟数	①	②	③	④	⑤	⑥
2026年4月	20	7	2	4	6	0	1
2026年5月	22	3	5	9	5	0	0
2026年6月	19	3	5	7	3	1	0

①: 脳血管疾患等の発症又は手術後(義肢装着訓練含む)

脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態。

②: 重症脳血管障害等の発症又は手術後

高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷。

③: 大腿骨等の骨折の発症又は手術後

大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後、又は手術後の状態。

④: 廃用症候群を有し手術後又は発症後

外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態。

⑤: 大腿骨等の神経、筋又は靱帯損傷後

大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態。

⑥: 股関節又は膝関節の置換術後

股関節又は膝関節の置換術後の状態。

直近の実績指数 **43.66** となっております。

(算出期間: 2026年01月～2026年06月)

実績指数とは、退棟された患者様の日常動作の改善度と入院を要した日数をもとに計算されるもので、診療報酬上 42 以上であることが求められています。

実績指数とは、以下のような計算式で算出されます。

$$\frac{(\text{退棟時のFIM運動項目の得点} - \text{入棟時のFIM運動項目の得点}) \times 1}{(\text{各患者の入棟から退棟までの日数} \div \text{患者の入棟時の状態に応じた算定上限日数})} = \text{実績指数}$$

*1 FIM運動項目のうち「歩行・車椅子」「トイレ動作」については、得点が入棟時・入室時に5点以下、かつ退棟時・退室時に6点以上だった場合は、それぞれの項目の得点の当該控除したものに1点を加える。